

「ママが活躍する”まち”」プロジェクト講演会 第2弾

『外で遊ぼう！プレイパークってどんな遊び場？
自由な外遊びが育むたっさ～んのもの-』
講演会を開催します！

「ママが活躍する”まち”」プロジェクトでは、日本で初めてできた世田谷の「羽根木プレーパーク」でプレーリーダー（子どもが生き生きと遊ぶことができる環境をつくる役割）をしていた嶋村仁志氏の講演会を開催します。

地域活動に関心のある方、子育てを楽しみたい方、まちづくりに関心がある方、守谷での暮らしを楽しみたい方、自然を愛する方、ぜひご参加ください。

【プレイパークとは？】

「冒険遊び場」とも呼ばれ、子どもたちが自然の中で自由に遊べる広場。木登り、木工遊び、ハンモック、たき火、水遊び、物を作ったり壊したり、自分たちで遊びを作っていく遊び場。大人は必要以上に介入せず、見守る立場を大切にしています。

●日時 2月4日(土) 10:00～12:00 (講演会)
12:30～13:30 (昼食会)

●会場 守谷小学校コミュニティールーム

●参加費 800円 (お弁当と飲み物代)

※講演会は無料

●募集人数 50人※定員になり次第締め切り

●申込方法 電話または電子メールで申し込む

●共催・申込先 守谷ひがし野プレイパークの会
前瀧 ☎090-2545-6889
✉moriyaplaypark@gmail.com

第二次守谷市食育推進計画(案)へのご意見を募集します
(パブリック・コメント)

市では、市民が健やかな生活を送ることができるよう「第二次守谷市食育推進計画(案)」を作成しました。これに対する皆様のご意見を募集します。



●計画(案)名

第二次守谷市食育推進計画(案)

●閲覧窓口

市役所総務課、総合窓口課、中央・郷州・高野・北守谷の各公民館、文化会館、保健センター
※市ホームページでも閲覧可

●閲覧・意見提出期限

1月12日(木)～2月10日(金)

※窓口での閲覧は、各施設の開庁時に限る

●意見を提出できる方

- ①市内在住・在勤・在学の方
- ②市内に事務所・事業所がある方および法人・団体
- ③市に納税義務がある方および法人・団体

●意見の提出方法

住所・氏名・電話番号を記入した意見書(様式自由)を、郵送・FAX・電子メールで提出、または窓口へ持参する

●提出・問合せ先 〒302-0109 守谷市本町631-1
保健センター ☎48-6000 FAX 48-6319
✉hoken@city.moriya.ibaraki.jp

明けましておめでとうございます。寒い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？
アーカスプロジェクトはレジデンスプログラムを終え、鋭意、地域プログラムの準備中です。
◎ヒビノホスピタル(日比野美術研究室付属病院 放送部) No.169 @守谷市民ギャラリー 開催！
各地の参加者との共同制作を通じ、社会で芸術が機能する仕組みを提案する活

ARCUS

Residency for Artists, Experiments for Locals, Moriya, Ibaraki

現在のアート・芸術文化を守谷から。

- 問合せ先 アーカススタジオ(もりや学びの里内)
日・月曜日休館 ☎46-2600 (10:00～18:00)
✉arcus@arcus-project.com
◎詳細な情報はアーカスプロジェクトで検索！

●日比野克彦
1958年岐阜市生まれ。
東京藝術大学大学院修了。
東京藝術大学美術学部長、
同大学先端芸術表現科教授、
岐阜県美術館館長。



撮影：後藤充

動を展開するアーティスト、日比野克彦による好評のプログラム、ヒビノホスピタルは1999年から続いています。ワークショップの内容は、当日までのお楽しみです。年齢制限はありません。ぜひ、ご参加ください。
▼日時 1月28日(土)午後2時～5時▼会場 守谷市民ギャラリー▼入場料 無料
▼定員 先着50人※要申込
▼申込方法 電話または電子メールで、氏名・住所・連絡先・年齢・参加人数を伝え、申し込む※詳細は公式ホームページをご覧ください
▼申込・問合せ先 アーカススタジオ